



2021年3月18日

各 位

会社名 宮越ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮越 邦正
(コード番号 6620 東証第一部)
問合せ先 TEL 03-3298-7111

中国・深圳プロジェクトの進捗状況について

当社が中国・深圳市福田区で建設を計画しているアジアナンバーワンの「ワールドイノベーションセンター」(以下、WIC)構想について、中国当局との交渉の現状などについてご報告致します。尚、本案件は協議中の事案であり、公表すべき事実が固まった段階で今後も皆様に丁寧に情報を開示して参りますのでご理解の程、何卒宜しくお願い致します。

- 1、WIC構想は当社が福田区に土地所有権を所有する12万7000㎡の用地にトップクラスのハイテク企業などが入居する卓越したイノベーションセンターを造る計画です。これまで当社は2017年6月2日付リリース「第三者割当(デット・エクイティ・スワップ)による新株式の発行並びに主要株主及びその他の関係会社の異動に関するお知らせ」や2018年3月23日付リリース「第三者割当による新株式発行並びに主要株主の異動に関するお知らせ」のほか毎期の決算短信などでその都度、経過の開示をして参りました通り、当社は本件プロジェクトを進める上で必要となる資金の調達など準備を進めて参りました。
- 2、現在、深圳市福田区は深圳、香港、マカオを含む大湾区(グレーターベイエリア)構想の推進を目指し、WIC再開発をすみやかに進めたい意向です。当社は当局からの要請を踏まえ、今夏までに正式に開発手続きをスタートさせるための申請書を提出します。中国の現地当局からは本申請書を当社にすみやかに提出して欲しいとの要望が出されています。これは当社をWICの開発実施・運営主体と認め、開発許可を下ろすことを前提にしたものと判断しています。
- 3、また2021年3月17日付の当社リリース(「本日の一部報道について」)でお示したように当局はWIC構想を福田区の行政上、最も優先順位が高い2021年の「重点プロジェクト」に認定しました。手続きのスタートに必要な申請書の早期提出を求められていること、及び重点プロジェクトの指定を受けたこと等を総合的に勘案すると、当社としては本件プロジェクトが実現に向けて大きく踏み出したと判断しております。当該申請書については関係者との最終的な調整を経て取締役会で決議し、すみやかに投資

家の皆様にお知らせ致します。

- 4、再開発にかかわる人材については国内大手デベロッパーからリーダーとなる人材を招へいしているほか、資金面では国内及び国外の大手金融機関と調達に向け交渉しており、自己資金なども含め十分な資金を調達できます。これまでの増資などで調達した資金はまだ未使用で、本件プロジェクトのために安全に管理しております。
- 5、ワールドイノベーションセンター構想が加速し始めたのは深圳市を中心に香港、マカオを含む大湾区（グレーターベイエリア）と呼ぶエリアをハイテクを中心にした内需けん引の柱として発展させる大都市開発政策に沿った動きです。W I C構想は大湾区開発の大きな目玉の一つです。W I Cにはすでに日本から多数の大手有力部品メーカーなどが参画の意向を表明。日本や米欧アジアから優良なハイテク企業が集い国境を越えたオープン・イノベーションに取り組んでもらうというワールドイノベーションセンターの戦略的な趣旨に中国中央政府や現地当局は深い理解とサポートの姿勢を示し、それがここへきて本件プロジェクトの力強い推進力になっています。

現地当局との交渉となるため諸条件が一部変更される可能性はありますが、当社としてはできるだけスピーディーに正しい状況の適時開示に努めて参ります。

以 上